

平成28年10月14日

＜資料提供＞
里山振興室 大和
内線 4645
外線 (076)225-1648

平成28年度能登の里山里海人^{ひと}「聞き書き」研修及び取材（第2回）の実施について

石川県、能登4市5町、関係団体で構成する世界農業遺産活用実行委員会では、平成24年度から「能登の里山里海」において、地域を支え、暮らしに根差した生業や祭礼、伝統技術の維持・継承や地域の景観、生物多様性の保全などに携わっている方、いわゆる「能登の里山里海人」から地元の高校生がその技や知恵、地域に対する思いを取材・記録する「聞き書き（※）」を実施しています。

この度、参加高校生を対象にした能登の里山里海人「聞き書き」研修第2回を下記のとおり実施します。

記

- 1 日 時 平成28年10月16日(日) 10時30分～15時30分
- 2 場 所 のと里山空港ターミナルビル4階
生涯学習センター能登分室 講義室B
(輪島市三井町洲衛10-11-1)
- 3 内 容 第1回研修後に取材した内容をグループで発表
その後、レポート作成について学ぶ
- 4 参加高校生 別添1のとおり(9高校19名)

(参考)

スケジュール	H28年8月1日～3日	第1回研修、第1回取材
	H28年8月～9月	第2回取材
	<u>H28年10月16日</u>	<u>第2回研修</u>
	H29年2月	レポートの完成
	H29年3月	作品集の刊行、発表会の開催

(注※)「聞き書き」とは、話し手の言葉を録音し、一字一句すべてを書き起こしたのち、話し手の語り口でひとつの文章にまとめる手法。農林水産省・文部科学省・環境省主催の「聞き書き甲子園」などでも用いられている。

平成28年度能登の里山里海人の知恵の伝承事業
 (能登の里山里海人「聞き書き」)

別添1

能登の里山里海人	取材場所	取材内容	取材高校 (人数)
石井 昌嘉	七尾市	景観、生物保全活動	七尾高校 (2名)
堂前 助之新	輪島市	千枚田保全活動	門前高校 (2名)
前野 美弥次	珠洲市	漁業	飯田高校 (2名)
長瀬 清隆	羽咋市	米づくり	羽咋高校 (2名)
常光 信行	中能登町	養蜂業	鹿西高校 (2名)
裏 貴大	志賀町	米づくり、収穫祭	志賀高校 (2名)
出倉 裕一	宝達志水町	農家	宝達高校 (2名)
小泉 正敏	穴水町	語り部	穴水高校 (2名)
谷口 正成	能登町	生物生態調査	能登高校 (3名)
9名			9高校 9組 (19名)